

前書 き

子どもから大人まで、文章や文書を日常的に読み書きする人にも、また、日本語を学習している人にも、だれにとつても読みやすく通じやすい日本語の表記を示すものとして、「常用漢字表」や「送り仮名の付け方」の制定など、多くの国語施策が行われています。

この本は、それらをいつでも手軽に調べて確認できるように編集したものです。

内閣告示・旧文部省告示・旧国語審議会報告、その他、現代日本語の表記法の目安・よりどころとなる資料を原文のまま収録し、それぞれが、いつ、どんな目的で出されたものかを注記し、わかりやすく示してあります。

ほかに、「常用漢字の筆順」「公用文作成の要領」「外来語の表記」や、三省堂編修所で作成した「書き間違いやすい漢字」「同音異義語の使い分け」なども収めてあります。

この本は、国語施策が改定されるたびに版を改めてきましたが、平成二九年三月、文部科学省より新しい「学習指導要領」が告示され「学年別漢字配当表」が改定されましたので、これを反映し、「学年別漢字配当表」「常用漢字表」「常用漢字の筆順」「常用漢字表 音訓索引」のそれぞれに、改定前と改定後の学年配当を示し、定着するまでの利便をはかり、新たに第八版として刊行します。

日本語の書き表し方の手引きとして、さまざまにご活用いただければ幸いです。

平成三〇年一月

三省堂編修所